

眼鏡学教本 第7刷に誤りがございました。
読者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。
訂正してお詫び申し上げます。

正誤表

■ 187P 右段上から6行目

誤：遠方視の際、後面度数(F)はレンズの光学中心を通らないため、 $0.2(\text{cm}) \times 1(\text{D}) = 0.2\Delta\text{BI}$ が発生する。そのため
前面度数(N)

正：遠方視の際、後面度数(N)はレンズの光学中心を通らないため、 $0.2(\text{cm}) \times 1(\text{D}) = 0.2\Delta\text{BI}$ が発生する。そのため
前面度数(F)